

# 司法制度改革シンポジウム

労働者のための紛争解決をめざして

2003年2月27日(木)

PM6:00～8:40

弁護士会館2Fクレオホール



弁護士報酬敗訴者負担に反対する市民のデモ

## ★シンポジウム

### ●シンポジスト

鵜飼良昭弁護士 (司法改革推進本部労働検討会委員)

伊藤正志氏 (毎日新聞記者)

井筒百子氏 (全労連 総合労働局政策局長)

森崎 巖氏 (全労働 書記長)

### ★「第1次提言」発表 国公労連

### ★特別報告「民主的改革実現のための職場課題」

布川 実氏 (全司法 委員長)

いま、大企業のリストラ「合理化」や一方的な賃金カットなど、労働者の権利が侵害されています。こうした中で、司法制度改革の具体化作業がヤマ場を迎え、労働者代表が裁判に關与する「労働参審制」実現などが焦点になる一方、「弁護士報酬の敗訴者負担」導入の動きも見逃せません。

このシンポジウムでは、労働紛争処理を中心に、全労連の政策、労働検討会の議論をひまへ、民主的司法制度実現のための運動方向を探ります。

## ◆弁護士会館

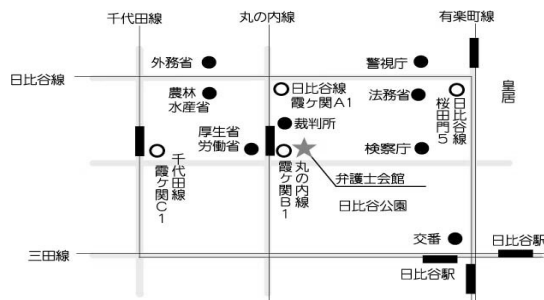
東京都千代田区霞が関1-1-3

〈交通案内〉

営団地下鉄

丸の内線・千代田線・日比谷線

「霞が関駅」下車



主催 国公労連

協賛 全労連

連絡先 日本国家公務員労働組合連合会  
〒105-0003 東京都港区西新橋1-17-14  
リパティ14ビル3F

電話03(3502)6363 Fax03(3502)6362  
<http://www.kokko-net.org/kokkororen/>